

第 3 講座 関数 $y=ax^2$

要点のまとめ

1 2乗に比例する関数の求め方 y が x の 2 乗に比例するときは $y=ax^2$ とおき、対応する x 、 y の値を代入して、比例定数 a の値を求める。

2 変化の割合 $\frac{(y \text{ の増加量})}{(x \text{ の増加量})}$ で求める。関数 $y=ax^2$ では、変化の割合は一定ではない。

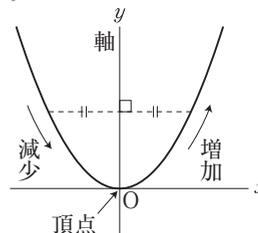
3 関数 $y=ax^2$ のグラフ (放物線 $y=ax^2$ ともいう。)

①原点を通る曲線で、 y 軸について対称である。

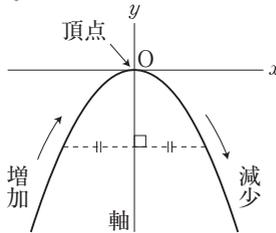
② $a>0$ のとき…グラフは x 軸の上側にあり、上に開いている。

$a<0$ のとき…グラフは x 軸の下側にあり、下に開いている。

$y=ax^2 (a>0)$



$y=ax^2 (a<0)$



チェック① 2乗に比例する関数

y は x の 2 乗に比例し、 $x=4$ のとき $y=12$ である。このとき、 y を x の式で表しなさい。

解 $y=ax^2$ に $x=4$ 、 $y=12$ を代入すると、 $12=a \times 4^2$ 、 $a=\frac{3}{4}$

答 $y=\frac{3}{4}x^2$

1 y は x の 2 乗に比例し、 $x=-9$ のとき $y=27$ である。このとき、次の問いに答えなさい。

(1) y を x の式で表しなさい。

(2) $x=6$ のときの y の値を求めなさい。

[]

[]

チェック② 変化の割合

関数 $y=3x^2$ で、 x の値が 1 から 4 まで増加するときの変化の割合を求めなさい。

解 $x=1$ のとき $y=3 \times 1^2=3$ 、 $x=4$ のとき $y=3 \times 4^2=48$

よって、(変化の割合) $= \frac{(y \text{ の増加量})}{(x \text{ の増加量})} = \frac{48-3}{4-1} = \frac{45}{3} = 15$

答 15

特別な公式

関数 $y=ax^2$ で、 x の値が m から n まで増加したときの変化の割合は $a(m+n)$ で求めることができる。

2 次の問いに答えなさい。

(1) 関数 $y=\frac{1}{4}x^2$ で、 x の値が 2 から 6 まで増加するときの変化の割合を求めなさい。

[]

(2) 関数 $y=ax^2$ で、 x の値が 2 から 5 まで増加するときの変化の割合が -21 であるとき、 a の値を求めなさい。

[]

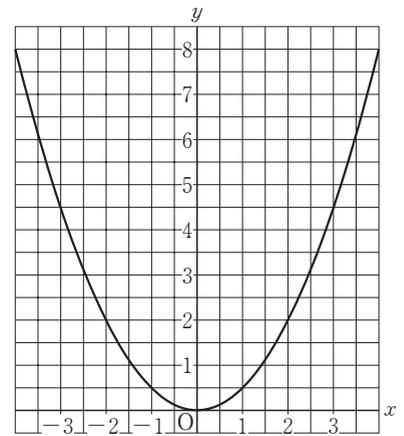
チェック③ $y=ax^2$ のグラフと変域

関数 $y=\frac{1}{2}x^2$ について、次の問いに答えなさい。

- (1) この関数のグラフをかきなさい。
 (2) x の変域を $-4 \leq x \leq 2$ とするとき、 y の変域を求めなさい。

解 (1) $x=-4, -2, 0, 2, 4$ などに対応する y の値を求め、 x と y の値の組を座標とする点を取り、それらをなめらかな曲線で結ぶ。
 (2) $x=-4$ のとき $y=8$ 、 $x=2$ のとき $y=2$ だが、右の図より、 y の最小値は原点を通るときで、 $x=0$ のときの $y=0$ によって、 $0 \leq y \leq 8$ となる。

答 (1) 右の図 (2) $0 \leq y \leq 8$



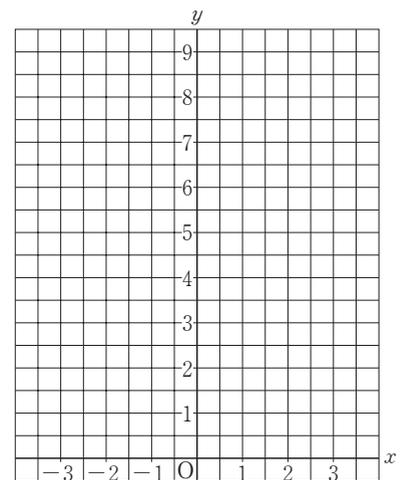
3 関数 $y=x^2$ について、次の問いに答えなさい。

- (1) この関数のグラフをかきなさい。
 (2) x の変域が、次のときの y の変域を求めなさい。
 ① $-1 \leq x \leq 2$

[]

- ② $-3 \leq x \leq -1$

[]



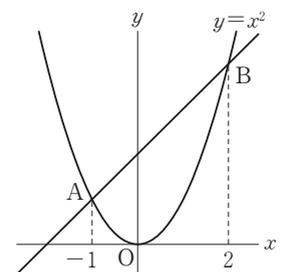
チェック④ 放物線と直線

右の図のように、関数 $y=x^2$ のグラフ上に2点A、Bがあり、2点A、Bの x 座標はそれぞれ -1 、 2 である。直線ABの式を求めなさい。

解 点Aの y 座標は、 $y=(-1)^2=1$ だから、 $A(-1, 1)$
 点Bの y 座標は、 $y=2^2=4$ だから、 $B(2, 4)$
 求める直線の式を $y=ax+b$ とし、A、Bの x 座標、 y 座標をそれぞれ代入する

と、
$$\begin{cases} 1 = -a + b \\ 4 = 2a + b \end{cases}$$
 によって、 $a=1, b=2$

答 $y=x+2$



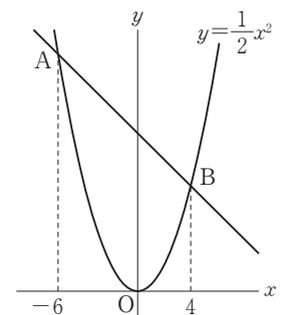
4 右の図のように、関数 $y=\frac{1}{2}x^2$ のグラフ上に2点A、Bがあり、2点A、Bの x 座標はそれぞれ -6 、 4 である。このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 2点A、Bの座標を求めなさい。

A [] B []

- (2) 直線ABの式を求めなさい。

[]

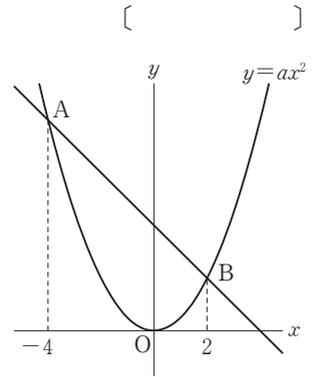


STEP 問題

1 関数 $y=3x^2$ で、 x の値が a から $a+2$ まで増加するときの変化の割合は18である。 a の値を求めなさい。

2 右の図のように、関数 $y=ax^2$ のグラフ上に x 座標が -4 、 2 である2点A、Bがある。直線ABの傾きが -1 であるとき、次の問いに答えなさい。

(1) a の値を求めなさい。



(2) $\triangle OAB$ の面積を求めなさい。

(3) $y=ax^2$ のグラフ上の点Aと原点Oの間に点Cをとり、 $\triangle OAB$ と $\triangle CAB$ の面積が等しくなるようにしたい。点Cの座標を求めなさい。

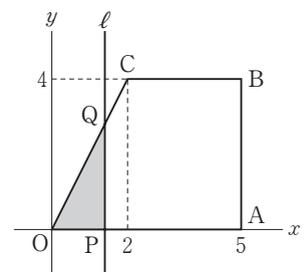
コーチ

放物線 $y=ax^2$ と
直線 $y=mx+n$ の交点

$ax^2 = mx+n$
を解くと、交点の x 座標
がわかる。

3 右の図のような台形OABCがあり、その各頂点の座標はそれぞれ $O(0, 0)$ 、 $A(5, 0)$ 、 $B(5, 4)$ 、 $C(2, 4)$ である。辺OA上に点Oから点Aまで動く点 $P(t, 0)$ をとる。その点Pを通り、 y 軸に平行な直線を ℓ とすると、 ℓ は台形OABCを2つの部分に分ける。その2つの部分のうち、 ℓ の左側にある部分の図形の面積を S とする。このとき、次の問いに答えなさい。

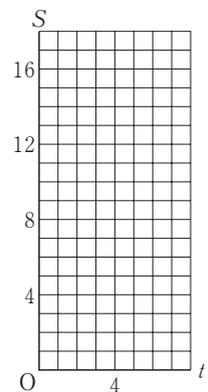
(1) $0 \leq t \leq 2$ のとき、直線 ℓ と辺OCとの交点をQとする。点Qの座標を t を使って表しなさい。



(2) t の変域が次の場合について、 S を t の式で表しなさい。

① $0 \leq t \leq 2$

② $2 \leq t \leq 5$



(3) S と t の関係を表すグラフをかきなさい。